社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金 平成31年02月08日

江ム只	个心口正用口		*正阴沁口入门业							1 /2/01 02/	1001
計画の名称	2 高速道路網及び	<b>が駅へのアクセス向上に資</b>	[する道路整備計画(継続)								
計画の期間	平成31年度	~ 平成31年度 (15	年間)						重点配分対象の該当	0	
交付対象	横浜市										
計画の目標	高速横浜環状道路	の整備に併せたICアクヤ	セス道路の整備と、連続立	互体交差事業や鉄道駅の大規	模改修に合わせた駅アクセス	ス道路等の整備により、アク	<sup>7</sup> セス性の向上による国際	祭競争力の強化を図ります。			
全体事業費	費(百万円) 1	<b>合計(A+B+C+D)</b>	24,342	A 24,342	B 0	C 0 D	0	効果促進事業費の割合 C /	( A + B + C + D )	0	%

	計画の成果目標(定量的指標)								
番号		定量的指標の現況値及び目標値							
田与	定量的指標の定義及び算定式	当初現況値	中間目標値	最終目標値					
		H26当初	H28末	H31末					
1	新横浜 羽田空港の所要時間を約10分短縮する。								
	新横浜から羽田空港の所要時間	40分	30分	30分					
2	金沢シーサイドライン金沢八景駅 京急金沢八景駅の乗換移動時間を約3分短縮する。								
	金沢シーサイドライン金沢八景駅から京急金沢八景駅間の乗換移動距離から算出した乗換所要時間	4分	分	1分					
	乗換所要時間(分)=乗換移動距離(m)/速度(m/分)								

備考等	個別施設計画を含む	- 国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	- 連	連携中枢都市圏を含む	- 流域水	K循環計画を含む	- :	地域再生計画を含む	T -
本計画は、「2 高速道路網及び駅へのアクセス向上に資する道路整備計画」と一体の計画で	、全体計画期間はH26~H3	31 (6か年)です。各要類	事業(	の全体事業費や定量的	指標は6月	が年全体の数値です。	•				

		事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	括回っ	要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業実	施期間	(年度)	全体事業費	費用	個別施設計
幹事業(大)	番号	種別	種別	対象	間接	争美石	作生別	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H31 R0	2 R03	R04 R05	(百万円)	便益比	策定状法
		一体的に実施することにより期待される効果															
		備考	_					_									_
業	A01-001	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	大田神奈川線	バイパス 1.0km	横浜市				4,533		-
		H26 ~ H31															
	A01-002	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	川向線(川向地区)ほか1	バイパス 0.9km	横浜市				3,264		-
				•	•	•								•			
		H26 ~ H31															
	A01-003	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	鴨居上飯田線	バイパス 1.6km	横浜市				6,423		-
			•		'		•	•									•
	H26 ~ H31																
	A01-004	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	星川停車場線ほか1	バイパス 0.6km	横浜市				820		-
			'	•	'			•					'				1
		H26 ~ H31															
	A01-005	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	金沢シーサイドライン	新交通システム 0.2km	横浜市				5,320		-
			'	•	'			•					'				'
		H26 ~ H31															
	A01-006	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	宮内新横浜線ほか1	バイパス 2.6km	横浜市				3,542		-
				1	'	1	•							'			'
		H29 ~ H31															
	A01-007	街路	一般	横浜市	直接	横浜市	S街路	改築	東京丸子横浜線(綱島地区	現道拡幅 1.0km	横浜市				440	9.3	-
									)								
			1		-1	1	1										1
		H30 ~ H31															
											小計				24,342		
											3.81				21,072		

1

案件番号:

幹事業 (大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名 / 港湾・地区名	事業 H31	実施! R02	期間( R03	(年度) R04 R05	全体事業費(百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																
		備考																
											合計					24,342		
			1														l	
							1		L. L.			11				1		
												П						
							1				1	1 1				<u> </u>	Ι	1
							1	ı									ı	
									•		•							•
							1	1	I								1	

2

案件番号:

## 交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H31		(1414/313)
配分額 (a)	2,760		
計画別流用増 減額 (b)	170		
交付額 (c=a+b)	2,930		
前年度からの繰越額 (d)	1,371		
支払済額 (e)	2,564		
翌年度繰越額 (f)	1,737		
うち未契約繰越額(g)	831		
不用額 (h = c+d-e-f)	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	19.32		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場	補正予算の内示を受けたた		
合その理由	め		

(参考様式3) 参考図面

